

関西電力グループの再生可能エネルギーの導入状況および開発計画について

関西電力グループは、安全確保を大前提に、エネルギーの安定供給、経済性、環境保全の3つの「E」の同時達成を目指す「S+3E」の観点から、再生可能エネルギー電源の開発を積極的に推進しており、既設の一般水力、約330万kWに加え、当面の目標として、2030年50万kW程度の再生可能エネルギー電源の開発・投資を進めてまいります。

電源	開発案件	規模	運転開始	自社・グループ会社開発
太陽光 8.17万kW	堺太陽光発電所	10,000kW	2011年9月7日	当社
	若狭おおい太陽光発電所	500kW	2013年11月6日	当社
	けいはんな太陽光発電所	1,980kW	2013年12月1日	関電エネキープソリューション
	高砂ソーラーステーション	1,000kW	2014年3月1日	日本ネットワークポード
	近鉄花吉野ソーラー発電所（ユティリティオース ^{※1} ）	3,000kW	2014年3月20日	関電エネキープソリューション
	若狭高浜太陽光発電所	500kW	2014年11月13日	当社
	淡路貴船太陽光発電所（ユティリティオース ^{※1} ）	30,000kW	2014年12月1日	関電エネキープソリューション
	有田太陽光発電所	29,700kW	2015年10月1日	関電エネキープソリューション
	山崎太陽光発電所	1,980kW	2016年11月1日	関電エネキープソリューション
	赤穂西浜太陽光発電所	1,990kW	2018年6月1日	関電エネキープソリューション
	けいはんな第二太陽光発電所	1,000kW	2018年9月1日	関電エネキープソリューション
風力 1.80万kW	淡路風力発電所	12,000kW	2012年12月20日	関電エネキープソリューション
	田原4区風力発電所	6,000kW	2014年5月27日	関電エネキープソリューション
	秋田県洋上風力		未定	
	大分県陸上風力		未定	
水力 ^{※2} 3.02万kW	新黒雉第二発電所	1,900kW	2012年12月8日	当社
	大里発電所（設備更新）	+10kW	2013年10月22日	当社
	市荒川発電所1号機（設備更新）	+1,000kW	2015年4月20日	当社
	橋谷発電所（設備更新）	+40kW	2015年6月12日	当社
	三田発電所（設備更新）	+104kW	2015年8月27日	当社
	出し平発電所（維持流量）	520kW	2015年11月30日	当社
	市川発電所（設備更新）	+100kW	2016年3月11日	当社
	三尾発電所（設備更新）	+1,500kW	2016年11月24日	当社
	黒部川第二発電所1号機（設備更新）	+500kW	2017年5月19日	当社
	樽ノ尾発電所	+30kW	2018年2月13日 ^{※3}	当社
	長殿発電所（災害復旧）	+900kW	2018年6月6日	当社
	黒部川第二発電所2号機（設備更新）	+1,100kW	2019年度予定	当社
	下小鳥維持流量発電所（仮称）	480kW	2021年11月予定	当社
	弥太蔵谷発電所（仮称）	1,520kW	2022年12月予定	当社
	黒部川第二発電所3号機（設備更新）	+1,100kW	2023年度予定	当社
	丸山発電所（設備更新、出力増強）	+13,000kW	2029年度予定	当社
	新丸山発電所（設備更新、出力増強）	+6,400kW	2029年度予定	当社
バイオマス 20.07万kW	朝来バイオマス発電所	5,600kW	2016年12月1日	関電エネキープソリューション
	熊本県南関町竹バイオマス	100kW ^{※4}	2019年3月予定	バンブーエナジー
	福岡県苅田町バイオマス	75,000kW	2021年10月予定	バイオパワー苅田
	相生2号機バイオマス変更	120,000kW ^{※5}	2022年度予定	相生バイオエナジー
運転開始（竣工済）案件合計：111,824kW 現在取組中の案件合計：218,730kW 合計：330,554kW				

※1 発電設備の設計・施工・所有・運営・保守に至るまでの一括したサービスを提供するもの

※2 水力発電所の開発案件は、当社が初めて再生可能エネルギーの導入目標を設定した2012年11月以降の案件を対象とする

※3 最大出力試験未完了（2019年3月頃完了予定）のため、取組中の案件合計に含む

※4 定格出力約1,000kWのうち、関西電力出資比率（10%）に応じた100kW

※5 定格出力約20万kWのうち、関西電力出資比率（60%）に応じた12万kW